



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月9日

上場会社名 株式会社リヒトラブ 上場取引所 大・名
 コード番号 7975 URL http://www.lihit-lab.com
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)田中宏和
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理部長 (氏名)大内高明 (TEL)06(6946)2525
 四半期報告書提出予定日 平成25年7月11日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績(平成25年3月1日~平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	2,683	1.4	226	32.7	324	154.0	206	186.6
25年2月期第1四半期	2,720	0.5	170	28.9	127	42.1	72	46.0

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 318百万円(190.4%) 25年2月期第1四半期 109百万円(18.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	11.66	
25年2月期第1四半期	4.07	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第1四半期	13,667	8,544	62.5
25年2月期	13,295	8,314	62.5

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 8,544百万円 25年2月期 8,314百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期		0.00		5.00	5.00
26年2月期					
26年2月期(予想)		0.00		5.00	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日~平成26年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,700	1.9	190	3.7	190	41.5	100	37.5	5.63
通期	8,950	1.6	280	12.7	270	30.8	150	29.1	8.45

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 社(社名) 、除外 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 有 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注)当第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2.(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年2月期1Q	19,078,500株	25年2月期	19,078,500株
期末自己株式数	26年2月期1Q	1,330,837株	25年2月期	1,331,292株
期中平均株式数(四半期累計)	26年2月期1Q	17,747,652株	25年2月期1Q	17,750,074株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成25年3月1日～平成25年5月31日)の我が国経済は、いわゆるアベノミクスに対する期待感から、円安・株高に推移し、景況感の改善の動きが見られましたが、中国等海外経済の減速等が懸念される中で、景気実態は引き続き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、個人需要では高機能製品等が堅調に推移しておりますが、景況感の改善が法人需要の回復には波及せず、依然として低調に推移するなど総じて厳しい状況にあります。

このような状況のもと、当社グループでは、事務用品等事業において「良い品はお徳です」をモットーに顧客満足度を高めた新製品の投入を積極的に推進し、販路の開拓及び拡充を進め、売上の拡大に努めました。

新製品では、今春に発表したSMART FIT(スマートフィット)シリーズがキャリングポーチを中心に売上を伸ばし、アクアドロップスシリーズでは、ツイストリング・ノートやクリヤーブック<ポケット交換タイプ>が、好調を維持いたしました。また、既存製品では、アクアドロップス・リングファイル、リクエスト・D型リングファイル、机上用品シリーズ及びバッグ・イン・バッグ等が、順調に売上を伸ばしました。一方、他の既存製品は、法人需要の低迷や低価格製品との競合等により苦戦を強いられ、売上が伸び悩みました。結果、事務用品等事業の売上高は減収となりました。

また、不動産賃貸事業では、本社ビル入居率の改善等の効果により売上を伸ばしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、26億8千3百万円(前年同期比1.4%減)となりました。利益面につきましては、ベトナム生産子会社の生産増強効果等により、営業利益は2億2千6百万円(前年同期比32.7%増)となりました。経常利益は、円安による為替差益1億円を計上したこと等により3億2千4百万円(前年同期比154.0%増)、四半期純利益は2億6百万円(前年同期比186.6%増)となりました。

なお、当社グループの主要な事業であります事務用品等事業は、季節的要因から第1四半期連結累計期間は売上高、利益額ともに大きくなる傾向にあります。

事業の種類別セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

部 門	売上高(百万円)	構成比(%)	前年同期比増減(%)
フ ァ イ ル	961	35.8	8.5
バインダー・クリヤーブック	599	22.3	3.1
収 納 整 理 用 品	684	25.5	9.5
そ の 他 事 務 用 品	345	12.9	8.2
事 務 用 品 等 事 業	2,590	96.5	1.6
不 動 産 賃 貸 事 業	93	3.5	6.1
合 計	2,683	100.0	1.4

【事務用品等】

事務用品等事業は、以下の4部門に大別しております。

<ファイル部門>

ルーパーファイル、アクアドロップス・リングファイル、リクエスト・D型リングファイル等が、売上を堅持いたしました。法人需要の低迷により別製品受注が落ち込みに加えて、既存製品の低価格製品との競合等により、売上が減少いたしました。その結果、ファイル部門の売上高は9億6千1百万円(前年同期比8.5%減)となりました。

<バインダー・クリヤーブック部門>

ツイストリング・ノートが、ユーザー認知度の上昇と、使用用途に応じた積極的な製品展開により伸張しました。また、アクアドロップス・クリヤーブック<ポケット交換タイプ>が、特長ある機能と綴じ具が注目されたことにより売上増となりました。その結果、バインダー・クリヤーブック部門の売上高は5億9千9百万円(前年同期比3.1%増)となりました。

<収納整理用品部門>

今期も机上用品シリーズやキャリングバッグ「2ウェイタイプ」、バッグ・イン・バッグ、ポイントカードホルダーが、好調を持続していることに加え、新製品のSMART FITキャリングポーチ、エクスパンディングファイル等が好調に推移したことにより、収納整理用品部門の売上高は6億8千4百万円(前年同期比9.5%増)となりました。

<その他事務用品部門>

既存の事務機器類及びメディカル用品が、低価格化の進行により伸び悩みで推移した結果、その他

事務用品部門の売上高は3億4千5百万円(前年同期比8.2%減)となりました。

以上の結果、事務用品等事業の売上高は25億9千万円(前年同期比1.6%減)となり、営業利益は2億6百万円となりました。

【不動産賃貸】

不動産賃貸事業は、本社ビルの入居率の改善や他の賃貸物件が安定して賃料収入を確保した結果、不動産賃貸事業の売上高は、9千3百万円(前年同期比6.1%増)となり、営業利益は2千万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ3億7千2百万円増加し、136億6千7百万円となりました。これは現金及び預金、受取手形及び売掛金、投資有価証券等の残高が増加したこと等によるものです。純資産は、85億4千4百万円となり自己資本比率は62.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績見通しにつきましては、第2四半期以降円安による売上原価の上昇等の影響を受ける見込みであることから、平成25年4月12日発表時より変更はいたしておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,548,169	1,664,563
受取手形及び売掛金	1,698,665	1,930,190
商品及び製品	1,471,960	1,373,641
仕掛品	64,663	79,027
原材料及び貯蔵品	757,787	722,155
繰延税金資産	85,098	113,297
その他	134,726	166,155
貸倒引当金	3,517	4,003
流動資産合計	5,757,554	6,045,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,773,625	2,750,018
機械装置及び運搬具(純額)	792,610	782,982
土地	2,925,180	2,925,180
リース資産(純額)	3,550	3,134
その他(純額)	103,514	126,963
有形固定資産合計	6,598,482	6,588,279
無形固定資産	69,367	65,002
投資その他の資産		
投資有価証券	514,430	604,207
その他	362,217	371,969
貸倒引当金	6,582	6,596
投資その他の資産合計	870,065	969,580
固定資産合計	7,537,914	7,622,863
資産合計	13,295,469	13,667,890

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,085,033	1,098,097
短期借入金	569,000	556,000
リース債務	1,748	1,748
未払法人税等	104,164	147,468
賞与引当金	112,104	170,870
役員賞与引当金	11,900	16,675
その他	317,110	395,760
流動負債合計	2,201,061	2,386,619
固定負債		
長期借入金	1,300,000	1,234,000
リース債務	1,979	1,542
繰延税金負債	188,453	238,463
退職給付引当金	900,273	866,370
役員退職慰労引当金	151,347	150,450
その他	237,745	246,306
固定負債合計	2,779,798	2,737,134
負債合計	4,980,859	5,123,754
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,830,000	1,830,000
資本剰余金	1,411,870	1,411,861
利益剰余金	5,238,025	5,356,179
自己株式	252,349	252,260
株主資本合計	8,227,546	8,345,781
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	91,734	149,268
繰延ヘッジ損益	43,429	61,611
為替換算調整勘定	48,100	12,525
その他の包括利益累計額合計	87,063	198,354
純資産合計	8,314,609	8,544,136
負債純資産合計	13,295,469	13,667,890

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	2,720,897	2,683,882
売上原価	1,852,691	1,746,147
売上総利益	868,206	937,734
販売費及び一般管理費	697,543	711,326
営業利益	170,662	226,408
営業外収益		
受取利息	123	97
受取配当金	1,056	1,267
為替差益	296	100,233
雑収入	4,874	4,316
営業外収益合計	6,351	105,915
営業外費用		
支払利息	5,135	4,682
為替差損	38,960	50
雑損失	4,979	2,691
営業外費用合計	49,075	7,425
経常利益	127,937	324,898
特別損失		
固定資産廃棄損	2,388	166
特別損失合計	2,388	166
税金等調整前四半期純利益	125,549	324,732
法人税、住民税及び事業税	71,451	138,978
法人税等調整額	18,078	21,137
法人税等合計	53,372	117,841
少数株主損益調整前四半期純利益	72,177	206,890
四半期純利益	72,177	206,890

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	72,177	206,890
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,939	57,534
繰延ヘッジ損益	2,663	18,182
為替換算調整勘定	64,987	35,574
その他の包括利益合計	37,384	111,291
四半期包括利益	109,561	318,181
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	109,561	318,181
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	事務用品等事業	不動産賃貸事業	計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	2,633,024	87,872	2,720,897	-	2,720,897
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	174	174	174	-
計	2,633,024	88,047	2,721,071	174	2,720,897
セグメント利益	162,683	7,978	170,662	-	170,662

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	事務用品等事業	不動産賃貸事業	計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	2,590,685	93,196	2,683,882	-	2,683,882
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	411	411	411	-
計	2,590,685	93,607	2,684,293	411	2,683,882
セグメント利益	206,263	20,145	226,408	-	226,408

(注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。